

1 もっと知りたいわたしたちのまち

高いところ
に上
がって、東西南北
のとくちょうしちやうを調
べましょう。

1 わたしたちのまちはどんなまち

(1) 学校の屋上に上って

みつぐくんたちは、学校の屋上に上
がって、学校のまわりをながめています。



やすこさん

がけの上にきしやうだい気象台があるわ。

わあ、海が見えるよ！



みつぐくん



ひろみくん

そくりやう
測量山も見えるよ。

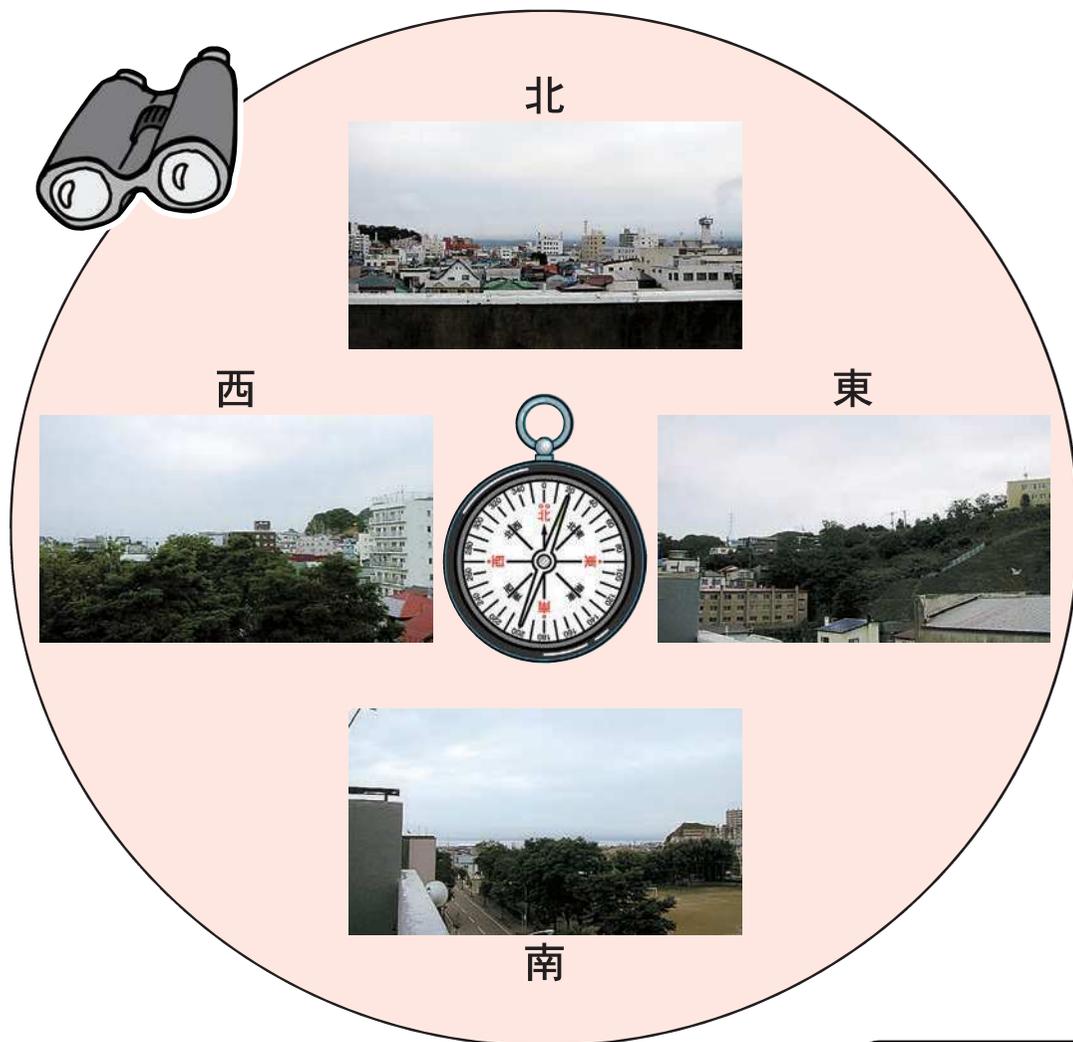
わたしの家も見えるわ。



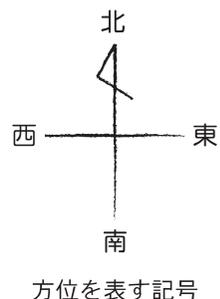
ともこさん

わたしたちはそれぞれの方向で目立つものを見つけました。先生は東西南北の方位を使って表す方法^{ほうほう}を教えてくださいました。

ほうい
方位じしんを使
って、方位を調べ
ましょう。



屋上から見ただけでは、正しい場所などがわかりづらいことに気づきました。そこで、まちのようすをもっとくわしく調べるため、まちたんけんに出かけることにしました。



たんけんコース
や、調べてくるこ
となどの計画を話
し合っ
てきめま
し
よう。

(2) たんけんのじゅんぴ

先生が、学校のまわりの白地図とたんけんカードを配っていただきました。やすこさんたちは、それをもとに、たんけんする方位ごとにグループになり、計画を立てました。



大きなもぞう紙の白地図の上で、まちたんけんの計画を、話し合いました。



友だちから、いままで知らなかった、まちのいろいろなことを教えてもらい、行ってみたくなったよ！

たんけんのまえにきめておくこと・やくそく

① たんけんコース

・東コース



・西コース



・南コース



・北コース



② 持ち物

- ・白地図
- ・たんけんカード
- ・ノート
- ・筆記用具ひっきようぐ
- ・ボード
- ・時計
- ・きんきゅう電話用の10円玉や
テレホンカード



③ 調べてくること

- ・めじるしになるもの
- ・大きなたてもの
- ・道やまちの様子ようす
- ・まちの人たちの様子
- ・主な店の場所や様子
- ・気になるもの

④ 主なたてもののマーク

-  学校
-  じゅうたく
-  店
-  寺
-  じんじや 神社
-  その他のたて物

⑤ やくそく

- ・交通のきまりを守る。
- ・大声を出さない。
- ・まちの人にめいわくをかけない。
- ・ものをたずねる時のことばづかいに気をつける。

(3) まちたんけんへ レッツゴー！

・東コース



学校の東側には、室蘭市役所分庁舎やくしよ ぶんちようしゃのたてものがあります。そこから後ろは、がけに向かってのぼり坂になっていて、住宅がたちならんでいます。

がけの上には室蘭地方気象台きしょう ちのたてものがあり、地球岬きゆうみさきに向けて観光道路かんこうどうろがつづいています。



・西コース



学校の西側には、道路をはさんで学校のグラウンドがあります。また、電信浜でんぱに向かってゆるやかなのぼり坂がつづき、たくさんの家がたちならぶ住宅地じゆうたくになっています。

その少し北側には、室蘭市を見下ろすように測量山そくりようがそびえたち、頂上にはテレビ電波の送信用アンテナが何本もたっています。



さあ、いよいよたんけんに出発です！

・北コース



学校の北側は、室蘭市内でもにぎやかなところの一つです。いろいろな品物を売る店や飲食店いんしょくてんがつづき、商店街や大型店しょうてんがい おおがたてんもあります。

道路は車がひんぱんに行きかい、市役所や青少年科学館せいせつ、図書館などの公共施設こうきょうしせつもたくさんあります。



・南コース



学校の南側には、常盤ときわ保育所があります。少し上り坂になった保育所の前の道をしばらく行くと、室蘭を代表する追直漁港おいなおしにでます。ここには倉庫そうこなどもあり、港の防波堤ぼうはていの向こうには、太平洋が広がっています。





● (4) たんけんを終えて

● 私たちは、グループごとに分かれてま
● ちたんけんをした後、それぞれ調べてき
● たことを持ちよって、みんなで学校のま
● わりの地図を完成させました。

● みんなで力を合わせて完成した地図を
● 見ると、私たちの学校の周りには、住
● 宅や商店、いろいろな公共施設などがた
● くさんあることがわかりました。



まちたんけんで、調べたことを地図に表してみよう。

絵地図に使ったマークや色

学校	
ゆうびんきょく	
びょういん	
ぎんこう	
じんじゅ 神社	
ぎょこう	
じゅうたくが集まっているところ	
お店があつまっているところ	
こうえん 公園	

もっとくわしく調べてみたい場所や、そこで調べてくることをもう一度きめましょう。

0 100m

じっさいのきよりを表すものさし
それぞれの地図にかかれたものさしを使って、その地図上の長さをはかると、じっさいのきよりがわかる。



よく使われている地図記号

学 校		市役所	
郵便局		病 院	
交 番		神 社	
消防署		寺	
		鉄道 (JR)	

みんなの学校の
近所には、どんな
しせつがあるでし
ょうか。

また、そこはど
んなことをすると
ころか調べてみま
しょう。

2 いろいろなしせつ

(1) みんなが利用するしせつ

まちたんけんで見つけたいろいろな公
共施設きょうしせつについて、4人は話し合いました。

その中でも、わたしたちがふだんから
よく利用する市立室蘭図書館かんについて、
もっとくわしく調べてみることにしまし
た。



文化センターの
大ホールはすごい！



青少年科学館では
いろいろな体験が
できるわ。



私は、図書館に
行ってみたいわ！



ぼくも、もう一度ゆっくり
と図書館のことを調べてみ
たいな。

(2) 図書館を調べる計画

わたしのお母さんは、市立室蘭図書館で本をかりています。お母さんの話では、日曜日でもひらいており、たくさんの方が利用しているそうです。そこで、わたしたちも話し合っ、図書館を調べる計画をたてました。



図書館を調べる計画をたてましょう。



図書館のたんけん計画

- 1 見学する日
 - ・図書館のつごうを聞いてきめる。
- 2 調べてくること
 - ・どのような人たちが利用しているか。
 - ・どのような利用のしかたをしているか。
 - ・利用するときのきまりがあるか。
 - ・どのようなしせつがあるか。
 - ・図書館ではたらいている人に感想や意見を聞く。

図書館にはどんなしせつがあるか、調べてみましょう。

(3) 図書館の見学

●いろいろなしせつ

見学の日がきたので、わたしたちは、図書館にでかけました。図書館の中には、いろいろなへやがたくさんあります。2かいのへやでは、おとなの人がしずかに本を読んだり、なにかを調べたりしていました。



しどうよう
児童用図書のコーナー



ここに受付の窓口があります

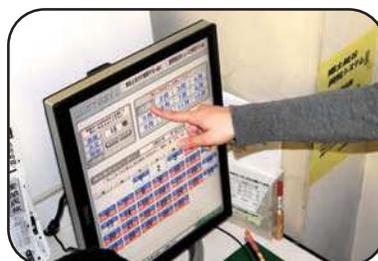


いどう 図書用書庫

市内をまわってかし出す、いどう文庫(ひまわり号)用の本がしまっている。



いざ、たんけんに出発!



コンピュータがおいてある
けんさくコーナー



ざっし
雑誌



としよ
一般図書

いっばん
一般の図書室

おとなの人たちが本を
読むへやで、新聞・ざっ
しコーナーもある。



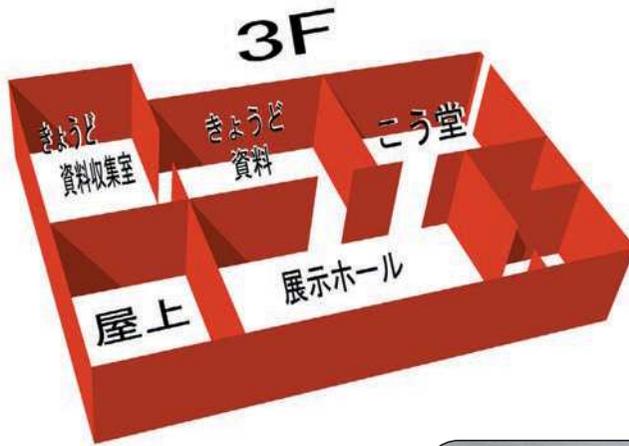
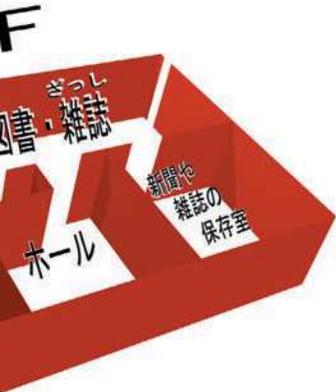
きょうどしりょう しゅうしゅうしつ
郷土資料の収集室



新しく入った本のしょうかい



のおいてあるラック



きょうど しりょうしつ
郷土資料室

むかしの北海道
や室蘭のことを調
べるのにやくだつ
しりょうがたくさ
んある。



かい てんじ
3階にある展示ホール



新聞はこのようにほかん
されています



コーナー



かしたし
ひまわり号と貸出のようす

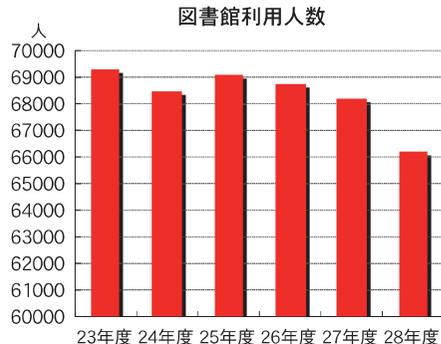
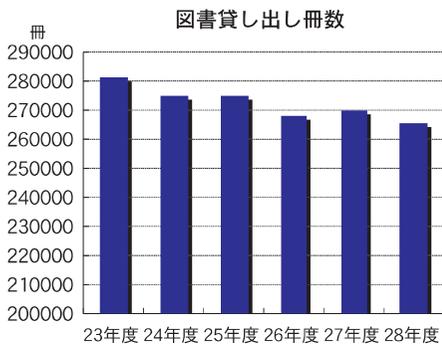




どんな人たちが、どのように図書館を利用しているか、調べてみましょう。

● 図書館を利用している人たち

わたしたちは、自分たちのほかに、図書館を利用している人やはたらいている人がたくさんいることに気づきました。わたしは図書館の人に、本の数、利用している人数、せいり・せいとんのしかたやラベルのやくわり、利用するときのきまりなどをしつもんしました。図書館の人は、しんせつにせつめいしてくださいました。



● 「よむよむカードをつくろう」

わたしたちは、「よむよむカード」をつくってもらい、本をかりることにしました。

「よむよむカード」 って何？

本をかりたり、読みたい本のリクエストをするときに、このカードが**ひつよう**になります。「よむよむカード」は、市立空蘭図書館本館、**わ**輪西、白鳥台、**もと**本輪西にある分室、**いどう**移動図書館「ひまわり号」、**あて**伊達市立図書館、**のほり**登別市立図書館で**きょうつう**共通に利用できます。

とうろく



- ①はじめて本をかりるときは、受付にある「利用者カード**こうりしんせい**交付申請書」に必要なことを書いて、「よむよむカード」を作ってもらいます。

さがす

- ②「よむよむカード」が作られたらじゅんぴOKです。かりたい本をさがしにいきましょう！



かりる

- ③かりたい本が見つかったら、本と「よむよむカード」といっしょに**うけつけ**受付にていしゅつします。

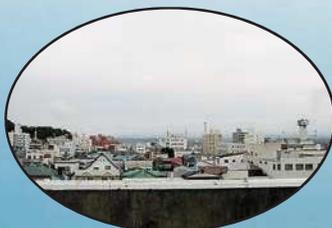


- ④かりた本は、決められた日まで家に持ち帰って、読むことができます。みんなで読む本だから、大切にしよう。

本は、利用者用パソコン**なんまつ**端末やインターネットでさがすことができます。

また、それらをつかって、本を**よやく**予約することもできます。

3 港がある私たちの市



学校の屋上



町並み



わし別岳(室蘭岳)



かんべき
岸壁作業



わたしたちの学校は
どこかしら。



おなじ市なのに、ずいぶんと
ちがいがあるね。



工場ぐん



測量山



大黒島



外海側

地図でくわしく見てみよう。



写真だけでは、くわしいようすが分からないわ。



ぜんたい
市全体のようす
の調べ方を考えよ
う。

山に囲まれた港
が、嵐あらしやしけの
ときに、船を守
ってくれたんだ。



・市の地図を見よう

(1) 土地利用の様子

市全体の地図を見ても、室蘭の地形は、ちょうど長ぐつのような形の半島が海につき出ており、そのふもとにはわし別岳べつだけ（室蘭岳）がそびえています。

三方を海にかこまれていて、よい港ができています。この港をとりかこむように山や高台がつづいています。これらのあいだのわずかな平地に町があります。港の内ならがわは、うめたてられたたくさんの工場が並んでいます。

ひろみ君たちは、市のようすをもっとくわしく調べてみることにしました。



(2) 交通のようす

市の交通のようすを調べてみました。

鉄道は、港をとりかこむようにつづいていきます。室蘭駅—母恋駅—御崎駅—輪西^{にし}駅をへて、東室蘭駅があります。ここは、長万部^{ちやうまんぶ}方面と札幌方面の乗りかえ駅として、多くの人たちがのりおりしています。

道路は、鉄道とならぶようにつながっています。まちの北側を高そく道路が通っています。国道はイタンキ交差点から国道36号と国道37号に分かれます。1998（平成10）年に「白鳥大橋」が完成し、道路が港をぐるっとひとまわりし、交通がたいへん便利になりました。

港にはたくさんの船が出入りしています。また、商船航路^{しょうせんかうろ}が本州とつながっていて、たくさんの荷物^{にもつ}を運んでいます。

市の交通のようすについて調べましょう。

車や列車、船、いろいろな交通手段があるのね。



白鳥大橋のようす

お店の多いところについて調べましょう。

(3) 店の多いところ

わたしたちは、店の多いところを調べました。前の「お店調べ」で学習したように、大きな商店がいがいくつかありました。

まずは、古くからにぎわっていた中央町です。ここは昔からの店やホテルなどがあります。また、中島町には大きな店やスーパーマーケットもあり、多くの人買いものにやってきます。

東町の弥生^{やよい}地区にも、多くの店が集まり、たくさんの人買いものにやってきます。

輪西地区には、大きなスーパーができて、買いもの客が多くなってきました。この他にも、母恋地区や本輪西地区、白鳥台地区など、あちこちにも商店がいができています。これは室蘭市の持ちようです。

中央町のようす



中島町のようす



弥生^{やよい}地区のようす



輪西^{わにし}地区のようす



(4) 公共しせつの多いところ

私たちは公共しせつの多いところを調べました。中央町の近くには、市役所・図書館・青少年科学館などがあります。また、少しはなれたところには、文化センターや、保健所、むろらん広域^{こういき}センタービルなど、みんなのためになる公共しせつが集まっています。

公共しせつの多いところについて調べましょう。



市立室蘭総合病院

なぜたくさんの公共しせつが集まっているのかなあ？



青少年科学館



室蘭市役所



文化センター



図書館や科学館は行ったことがあるけど、市役所はまだ行ったことがないわ。



むろらん^{こういき}広域センタービル



室蘭の港

港と工場の多い
ところについて調
べましょう。

(5) 港と工場

私たちは、港や工場の多いところについて調べてみることにしました。

室蘭港には、たくさんのふとうがあります。豪華旅客船ごうかりよかくせんが来港らいこうできる中央ふとう、フェリーなどが発着できるフェリーふとう、そして、日通ふとうがつづき、大きな船やコンテナ船もやってくる崎守さきもりふとうなどがあります。



- ① 函館どつく
- ② 西ふとう
- ③ 日 鋼
- ④ 日通ふとう
- ⑤ 新日鐵住金
- ⑥ イタンキ工業団地
- ⑦ 日鉄住金セメント
- ⑧ 本輪西ふとう
- ⑨ 香川工業団地
- ⑩ JXTGエネルギー
- ⑪ 大黒島
- ⑫ 南北ぼうはてい
- ⑬ 白鳥大橋
- ⑭ 崎守ふとう

室蘭港内の主な工場とふとう



崎守埠頭ふとうのガントリークレーン（主に鉄製品などをつみ出します）

工場は、祝津地区に、「函館どつく」
 があります。中央ふどうの東側には「日
 鋼」しんにつつ すみきん「新日鐵住金」につつ すみきん「日鉄住金セメント」
 と並び、本輪西ふどうの北には「J X
 T Gエネルギー」ジェーエックスがあります。

大きな工場は、港のまわりのうめたて
 地に多くなっていることがわかりまし
 た。



J X T Gエネルギー室蘭製造所せいぞうじょ

新しい住宅地の
ようすを調べまし
よう。

(6) 新しい住宅地

わたしたちは住宅の多いところを調べました。

室蘭市は、平地が少なく沢づたいに住宅がならんでいましたが、1966(昭和41)年ごろから市の北西にある白鳥台地区の開発をすすめ、ここに団地を作りました。その後、学校や病院、商店や公園などもでき、たくさんの人々が住むようになりました。

また、中島町をのぼった高台にある八丁平地区にも住宅がたつようになり、今ではたくさんの人々が住んでいます。ここには、高等学校や養護学校、自動車学校のほか、小学校や幼稚園もたてられ、大きな住宅地となりました。また、閉校した高等学校の跡地を活用して、新しく住宅の建設が進んでいます。



八丁平地区の住宅のようす

<コラム> 八丁平に飛行場があった！

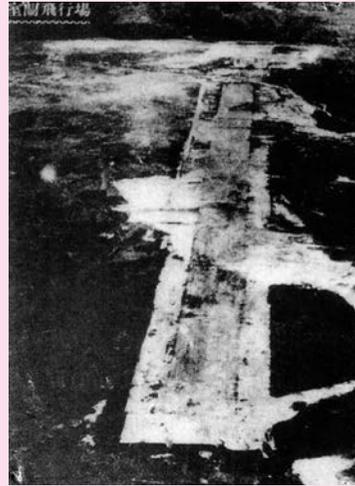
室蘭市に飛行場があったことを、みなさん知っていますか。

実は、今から約70年ほど前までは、あったそうです。

ちょうどそのころ、日本は外国と戦争をしていました。1935(昭和10)年から、八丁平に「市営飛行場」がつくられはじめました。(今の室蘭中央自動車学校のあたりになります)

どんどん、戦争がはげしくなってくると、室蘭の港や工場を守るために、たくさんのへいたいさんがやってきました。八丁平の飛行場は、りくぐんの飛行機を飛ばすために、学生や町内会のたくさんの人々の手で広げられました。

できあがった飛行場は、はば20m、長さ800mだったそうです。



飛行場の写真

<コラム> 「都市計画^{とし}」って何？

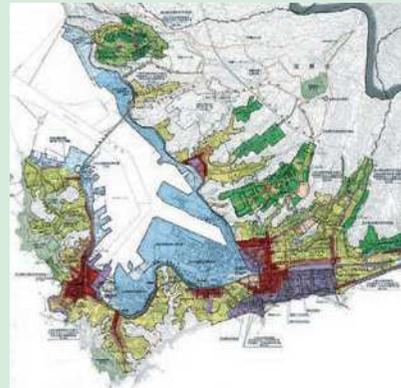
室蘭市には、およそ8万6千人の人が集まり生活しています。このような中で、住宅地の真ん中にとつぜん大きな工場やお店がたってしまったら、周りの住宅には陽があたりなくなったり、しずかな生活が、人や車でさわがしくなることが考えられます。

このように、都市では自分の土地を使うのにも、まわりのことを考えないと多くの人にめいわくをかけることになります。

このため、多くの人が生活している都市では、土地の使い方やたてもののたて方にルールを決めて、それをおたがいがもっていくことが必要になります。

また、都市で生活していく上で、道路や公園、下水道などの施設は、住宅の分ぶや人・物の流れ、他の都市との関係などを考えて、あらかじめ計画をたてておき、それにしたがってまちづくりをしていく必要があります。

このように、まちを住みよいものにしていくために、土地の使い方や建物の建て方についてのルールをはじめ、まちづくりに必要な多くのことがらを考えながら決めているのが「都市計画」です。



室蘭市の都市計画図(赤が商業地域、水色が工業専用地域などの指定がされています)

しぜんをいかした仕事をしている人がいます。どんなところで、どんな仕事をしているのかをしらべましょう。

(7) 漁港や田畑のあるところ

私たちの住む室蘭市では、住宅のすぐ近くで小鳥やセミの声を聞くことができます。

室蘭市は、工業のさかんな港町というイメージがありますが、自然にもめぐまれているのがとくちょうです。

絵鞆半島えともはんとうの外側の海（太平洋）は、多くの魚や海草にめぐまれ、クジラやイルカもときどきみられます。外海に面した地区にはこの自然をいかして漁業をしている人が住んでいます。

いっぽう、わし別岳べつだけ（室蘭岳）のすそ野に広がる香川町や石川町では、お米や野菜やさいをつくっている人や、牛やうずらをかっている人がいます。



「わたしは、牛をかう仕事を調べたいわ。」



「ぼくは、海ではたらく人を調べてみたいな。」



「ぼくは、お米をつくるしごとを調べたいな。」



しぜんをしかした
しごと

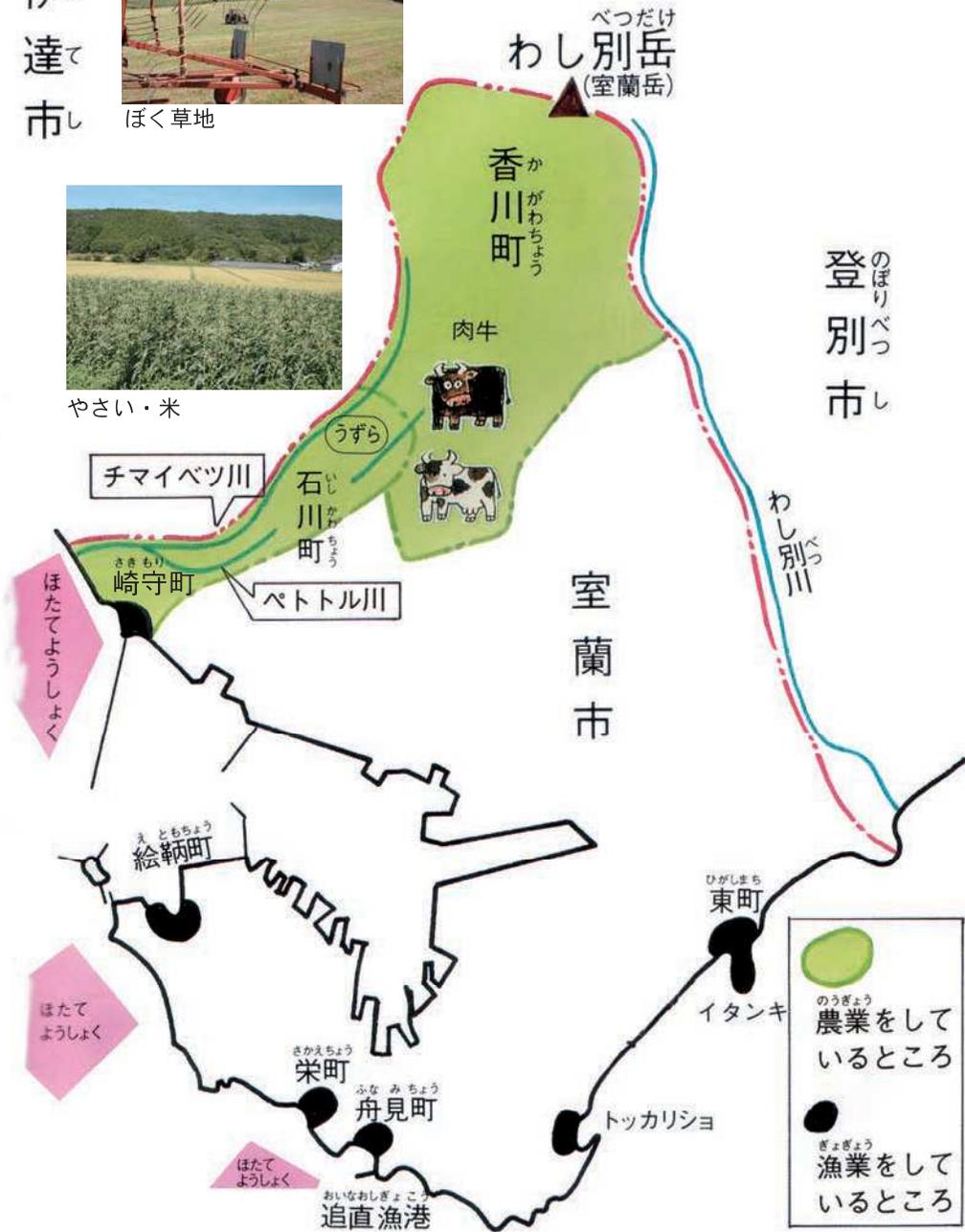
伊達市



ぼく草地



やさい・米



 のうぎよう
農業をしているところ
 ぎょぎよう
漁業をしているところ



こんぶ



うに



さけ・ます



たこ

・ 漁港や農家をたずねて



空からみた追直漁港^{おいなおし}

どんな魚や貝、海草がとれるのでしょうか。

また、そのとるかたのちがいも調べてみましょう。

(1) 漁港をたずねて

ひろみくんは舟見町の追直漁港^{おいなおし}にやってきました。漁協のおじさんの話では、60せきほどの漁船が、この港を利用しているそうです。

この漁港のがんぺきには、室蘭漁業協同組合・地方卸売市場追直分場^{おいなおしぶんじょう}のたてものがあります。また、その近くには、魚をとるあみや魚を入れるはこなどをしまっておくそうこ、魚をひやす氷をためておく貯氷庫^{ちょひょうこ}、船のねんりょうを入れておくタンクもあります。

よく見ると漁港にはたくさんのいかだがあります。「魚や貝をとるだけじゃなく、ホタテやナマコなどをそだててふやしているんだよ。」と、おじさんが教えてくれました。



ようしょく
養殖されたホタテ

さいばいすいさん し けんじょう
栽培水産試験場



みなさんは栽培水産試験所に行ったことはありますか？正式には、北海道立総合研究機構水産研究本部栽培水産試験場といえます。

ここでは、魚や貝などを卵からそだて、魚を元気に大きくそだてることはできないか、貝を多くふやすことはできないかなどの研究をしています。また、この地域にいる魚や貝などの大きさや年れいを調べています。

そうしてわかったことを「つくりそだてる漁業」に役立てています。

マツカワ、キツネメバル、ニシン、アサリ、ホッキ、ホタテなど、たくさんの魚や貝の研究をしています。



マツカワ

Mランド

平成25年3月、多くの市民が完成を心まちにしていた沖合人工島『Mランド』が追直漁港近くの海に完成しました。ここは、ウニ・ナマコ・ホタテなどの養殖をする場所として利用されるほか、市民が海に親しむ「ふれあい漁港」として期待されています。



ウニの放流と
ナマコの赤ちゃん

海藻研究所

みなさんは、海藻研究所って知っていますか？正式には、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター室蘭臨海実験所といいます。

ここでは、噴火湾に生息するコンブやさまざまな種類の海藻類について、どうやって海藻が生まれ、育っていくのかといったことなどを研究しています。

研究所のある噴火湾は、千島寒流と津軽暖流の2つの海流が流れ込むため、200種類以上というとても豊富な海藻類が生息する場所となっています。ここでは、世界でもめずらしい種類の海藻もみることができ、栽培漁業などにおいても、地域にこうけんしています。



研究所のたてものと場所

「つくりそだてる漁業」

海にいる生き物は、とるだけだと数がどんどんへってしまい、いずれとれなくなってしまう。だから、いつまでもおいしい魚や貝が食べられるように、漁師さんはとるだけでなく、魚や貝を育ててふやしています。これを「つくりそだてる漁業」といいます。このことは、たいへんな努力や苦労が必要です。

また、海の生き物が元気に育つには、元気な森が必要です。元気な森にするため、漁師のおくさんやお母さんが、山に木を植える活動をしています。

室蘭で育てている魚介類^{ぎょかいりい}

- ・ナマコ

春に産卵^{さんらん}させて、1～3 cmくらいまで育ててから、11月頃^{ころ}に海へもどします。

- ・サケ

秋に川にのぼるサケから卵をとってふ化場^かに運び、生まれたサケの赤ちゃんを5 cmくらいまで育ててから、春に川へ放して、大きくなって帰ってきたサケをとります。



育てた貝を取り出してみみづりを行うようす

- ・ウニ

ウニの赤ちゃんを、2 cmくらいまでそだててから海に戻し、自然に大きくなるのを待ってからとります。

- ・ホタテ

ホタテの赤ちゃんを、かごに入れて海につるし、4 cmくらいにそだったちがい（子どものホタテ）や大きく育った成貝（大人のホタテ）^{しゅつか}を出荷しています。

● (2) 乳牛をかう農家

- 室蘭で一番さかんな農業はらく農です。
- ともこさんは、石川町で100頭ほどの
- 乳牛を飼っている森田牧場をたずね、い
- ろいろとお話をうかがいました。



ぎゅうしゃ
牛舎の中の様子

冬に牛1頭が食べるえさ

- ・ほし草
8キログラム
- ・グラスサイレージ
15キログラム
- ・デントコーン
15キログラム
- ・はいごうしりょう
7キログラム

<調べたこと>

牛のせわは、朝と夕方の2回する。

- (1)えさをやる。
- (2)ふんのしまつをする。
- (3)乳しぼりをする。
 - ①ぬるまゆで乳ぶさをあらう。
 - ②乳ぶさをしょうどくする。
 - ③ミルカーで乳しぼりをする。

※一頭あたり、25キログラムぐらいの乳を出す。

- (4)運動のために、牛を牧草地に出したり、牛しゃに牛をもどす。

午前			午後														
6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時
すいみん	おきる	牛のせわ	食休	け	事い	畑放	牛舎のそうじ	食休	け	事い	畑の仕	牛のせわ	食だ	ね	ら	すいみん	

森田さんの一日の生活こよみ

ぼくじょう 牧場の仕事



けいさい 牧場を経営している
森田さん

昔は、なんでも手作業で仕事をしていました。牛乳も手でしぼっていたので1頭しぼりおえるのに15分もかかりました。

今は、きかいをつかうので楽になりましたが、それでも朝早くからしごとをするのはたいへんですし、牛は生き物なので毎日せわをしなければなりません。また、牧草をつくったり、畑を作ったりするので1日じゅうしごとがあります。

また、私の牧場では、肥料をつくる新しいプラントにも挑戦しています。これまではいろいろな手間をかけて、1年間かかってつくっていた肥料を、このプラントでは、約1ヶ月でつくることができるようになりました。これまでのやりかたに比べて、環境にもよい方法です。



肥料をつくるプラント

みなさんに安全でおいしい牛乳を飲んでもらえるように、牧場では、毎日いろいろな工夫を重ねてがんばっています。

パンフレットを作るときには、一番知らせたいことは何かをしっかりと考え、分かりやすく伝えるよう工夫しましょう。

デジカメでとった写真や、イラストなどで紹介するのも効果的です。

・市を^{しょうかい}紹介するパンフレットを作ろう
ともこさんのクラスでは、これまで勉強してきたことをもとにして、室蘭市を紹介するパンフレットをグループごとに作ってみることにしました。

自分の^{きょうみ}興味をもったことや、調べてきたことをもとに、どんなパンフレットにするか、だれがどんなことを分たんして書くかをまず最初に決めます。

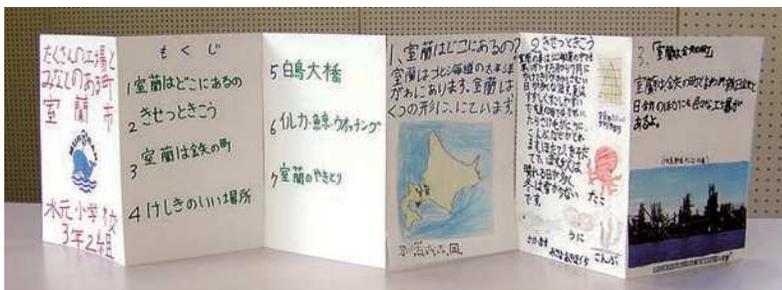
書く内容が決まったら、同じ大きさの画用紙に、自分たちの市を紹介するパンフレットをつくります。

そして、最後に目次を作り、グループみんなのページを一つにまとめ、目次をつけるとできあがりです。





いただってきたパンフレットの
 写真も切りぬいてうまく使
 うと、わかりやすいものがつ
 くれるみたい。



みんなで分たんしてつくった
 ページを、つなげてみるとパ
 ンフレットのできあがり！
 みんなの学校で作ったパンフ
 レットとくらべてみよう！

